

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

経営理念

夢と若さをもって全員一致協力し、新しい豊かな技術で顧客と社会公共に奉仕し、会社の安定成長と従業員の福祉向上を期する

資本コスト
6%

次期国土強靱化計画
20兆円規模

2 中長期の経営戦略

1. 資本効率経営の推進

2025年度よりROICを経営指標の根幹に据え、税引後営業利益向上と投下資本効率化を推進。2025年4月にIR専門部署を新設

3. 人材育成・働き方改革

『人材』から『人財』への成長育成、時間外労働削減、建設現場の4週8閉所実現に取り組み、建設産業の魅力向上を推進

2. 洋上風力発電での事業拡大

海底ケーブル敷設を中心に洋上風力建設のトップシェア獲得を目指し、技術開発と人的資本への投資を推進

4. カーボンニュートラル対応

洋上風力発電、CCS技術開発、電炉転換等のGX・EX工事を推進。作業船の環境配慮型エンジン換装やバイオ燃料転換を実施

3 対処すべき課題

① 建設産業の担い手不足

- ・技能労働者高齢化と供給不足への対応が急務
- ・協力会社との連携・共存共栄推進による人材育成支援が必要

② 建設資材・労務費の高騰

- ・DX推進等による生産性向上への取り組み加速が必須
- ・資本効率経営を通じた競争力維持が重要

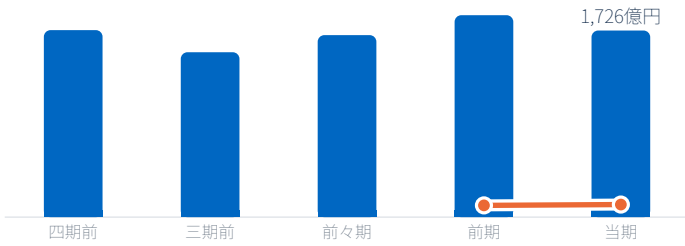
③ 気候変動対応の事業化

- ・洋上風力発電市場でのトップシェア獲得が経営課題
- ・建築・土木事業でのGX・EX関連工事への対応強化が必要

面接で使えるポイント

- ・2026年度から始まる次期国土強靱化計画で20兆円規模の事業量が見込まれる中…
- ・洋上風力発電で海底ケーブル敷設を中心にトップシェア獲得を目指し、カーボンニュートラル社会実現に向けた技術開発を推進
- ・『人材』から『人財』への成長育成と働き方改革により、建設産業の担い手不足課題に取り組む持続可能な企業体質を構築

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
1,726億円営業利益率
6.8%財務健康度
46点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 56.8（当サイト算出の参考指標）

平均年収
838万円平均年齢
43.1歳平均勤続
16.9年女性管理職
1.1%男性育休
95.0%

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

